

II 園経営

1 教育目標

「心身ともに健やかで 生き生きと生活する幼児の育成」
～ 友達大好き 鳶巣大好き みんな大好き～

2 経営基本方針

小規模園の長所を最大限に活かし、地域に根ざしながら、信頼と愛情を基調とし、創意と工夫に満ちた特色ある教育活動を子ども一人一人に寄り添いながら、全職員で推進する。

3 めざすこども像

- ◎感性豊かで思いやりのある子 [人間形成の基礎となる豊かな**心情**]
- ◎興味関心を持ち進んで表現する子 [自分から関わろうとする**意欲**]
- ◎自ら考え行動する子 [健全な生活を営むために必要な**態度**]

4 こどもの成長を支える職員

- 「愛 情」・・・温かさの中にも厳しさのある職員
- 「向上心」・・・専門性を追求し技量を高める職員
- 「協 同」・・・「チーム鳶巣」で取り組む職員
- 「信 頼」・・・子ども、保護者、地域の人から信頼される職員

5 経営の重点

- (1) 豊かな感性と思いやりの心を育む [心情]
- (2) 興味関心を持ち、進んで関わろうとする姿勢を育む [意欲]
- (3) 自ら考え、工夫する力を育む [態度]
- (4) 安心して生活できる生活環境を整備する [環境整備]
- (5) 幼稚園と家庭・地域との望ましい信頼関係を構築する [開かれた幼稚園]

6 具体的施策

(1) 豊かな感性と思いやりの心を育む

- 思いやりの心を育む学級経営の推進（友達と仲良くする、協力する、信頼する、感謝する
生き物のいのちを大切にする等を大切にした学級集団づくり）
- 情操の涵養（地域の自然の中での生きた体験活動、飼育栽培活動、読み聞かせ等）
- 協同を生み出す活動の工夫（運動会、美術館、生活発表会、日常の活動等）
- 家庭・専門機関との連携
- 職員自身の感性を磨くための自己研鑽

(2) 興味関心を持ち、進んで関わろうとする姿勢を育む

- 子どもの主体性を大切にした保育の工夫
- 自分の思いをのびのびと表現できる環境構成の工夫
- 自他の考えを尊重する学級集団作り
- 自然体験や園外活動の奨励
- 知的好奇心をくすぐる図書の充実

(3) 自ら考え工夫する力を育成する

- 保育活動のねらいの明確化
- 聴く態度の育成と発表意欲の尊重
- 思考を支える、心身ともに健康な体作り
- 基本的生活習慣の定着
- 個に応じたきめ細かい支援の充実
- 子どもの生きる力の基礎を伸ばす手立てと評価、積極的な研修と研鑽

(4) 安心して生活できる生活環境を整備する

- 施設設備、備品の美化・整頓と修繕・維持管理
- 掲示等園内環境の工夫
- 防災計画と安全点検の実施
- 危機管理体制の確立と共通理解・対応
- 予算の効率的活用と次年度要求

(5) 幼稚園と家庭・地域との望ましい信頼関係を構築する

- 子育てパートナーとしての関係強化（幼稚園・家庭・地域で子どもを育てる）
- 生活習慣の定着、愛育会との連携
- ふるさと教育の推進（コミセンの事業等との連携）
- 開かれた幼稚園に向けての推進（保育公開日、幼稚園運営協議会、奨学会、未就園児教室等）
- 福祉教育の推進（社会福祉協議会・慶人会等、地域との連携・交流）
- 幼保小との連携（保幼小交流の日、一日入学、保幼小連絡会、交流活動）

III 教育計画

1 学級経営

学年	組	学級目標
年少	たんぽぽ	<ul style="list-style-type: none">・興味のある遊びややりたい遊びを見つけ、のびのびと遊ぶ。・思ったことや感じたことを素直に表現しようとする。・身の回りの始末や片付けなど、自分のことは自分でしようとする。
年中	すみれ	<ul style="list-style-type: none">・身の回りの環境に心を動かし、自分のしたい遊びをじっくり楽しむ。・自分の思いや考えを話したり、友達の思いに気付いたりして一緒に生活することを楽しむ。・挨拶や返事を自分からしようとする。
年長	さくら	<ul style="list-style-type: none">・めあてに向かって試したり、考えたりしながら意欲的に遊びや活動に取り組む。・友達と考えを出し合ったり、力を合わせたりしながら、一緒に遊びや生活を進めていく。・人の話を最後まで静かに聞く。

保健目標

- 基本的生活習慣や健康で安全な生活に必要な態度を身に付ける。
- 自分の身体や健康に興味や関心をもち、思い切り体を動かして体づくりをする。
- 給食や会食を通して食べ物への興味や関心をもち、望ましい食生活を身につける。

2 保育時程

7:30	8:30	9:00	10:00	11:30	13:00	14:00	14:30	16:30	18:30
預かり保育 (希望者)	登園 持ち物の始末 シール貼り	おひさまタイム (全園児活動) 個々に 取り組む活動 朝の会	仲間やクラスで課題に 向かって取り組む活動	給食準備 食事 片づけ	掃除 当番活動 個々に 取り組む遊び	終わりの会 降園準備	降園	預かり保育 (希望者) ・昼寝 (5歳児9月迄) ・おやつ	

※3歳児は、入園後、徐々に降園時間を14:30に延長していきます。

※預かり保育希望者は、午前7:30～8:30登園、午後14:30～18:30降園となります。

3 主な幼稚園行事・愛育会事業計画

月	幼稚園	愛育会事業計画
4月	・入園式・保育公開日, 全体会, 学級懇談会・家庭訪問	・愛育会役員会 ・愛育会総会
5月	・斐伊川土手滑り・親子遠足・なかよし交流会	
6月	・保育公開, プール出し, 給食試食会・ゆうプラザ	・プール出し
7月	・七夕会・防犯教室・個人面談	
8月		・保護者清掃活動, プール片付け
9月	・運動会・なかよし交流会・北陵中学高校との交流・遠足	・運動会協力, 参加
10月	・保育公開, 引渡訓練・鳶ヶ巣山登山・保幼小交流会 ※秋の鳶巣祭り参加 (作品)	
11月	・保育公開, 研修会	
12月	・生活発表会・お楽しみ会・個人面談	・生活発表会参加
1月	・保育公開・入園時健康診断・長靴スケート	
2月	・節分会・保育公開, 作法教室発表, 清掃活動・絵本展 ・一日入園, 入園時保護者会・なかよし交流会	・清掃活動
3月	・ひなまつり会・お別れ会, 清掃活動・卒園式・修了式	・清掃活動・監査会・愛育会役員会
随時	・避難訓練 (学期に1回) ・ここに元気タイム (学期に1回) ・作法教室 (年間9回) ・ほかほかマラソン (11月～3月) ・歩こうウィーク (毎月1週間) ・わくわくウオーク ・うきうきデー (乗り物での園外保育) ・健診 (内科, 歯科, 耳鼻科, 眼科 検尿)	
保護者協力依頼・プール出し, 片付け ・運動会 (準備, 片付け, 用具) ・生活発表会参加 ・清掃活動		

IV 研究

研究主題	◎研究の目標 ○研究仮説
自分らしさを発揮し たくましく生活する幼児の育成 ～主体的・対話的に『ひと・こと・もの』に関わり、遊ぶための環境の構成と援助を探る～	◎自分らしさを発揮してたくましく生活する幼児を育成するために、主体性や言葉による伝え合いの姿に焦点をあて、幼児の育ちと学びを支える教師の援助について保育実践を通して探る。 ○教師が一人一人の育ちや学びを読み取り、自分の考えを表現できるような援助を工夫していけば、幼児はめあてに向かって主体的に遊び、自分らしさを発揮するだろう。 ○自分の思いを伝え合ったり、相手の良さに気付き認め合ったりできるような環境の構成を工夫すれば、たくましく生活する幼児が育つであろう。